



特集 9月10日は「下水道の日」

清流を未来に

浅川で元気に遊ぶ子どもたち。きれいな水環境を未来につなぐために、一人ひとりが水を大切に使いましょう。



災害に強いまちづくりを

9月1日は「防災の日」。東日本大震災から1年半が経過した今、改めて災害への備えについて見つめ直す絶好の機会ではないでしょうか。

私は、このほど東京都市長会の一員として、宮城県女川町を訪ね、町長と懇談してきました。被災後の同町訪問は、今回で2回目。山積みガレキは徐々に減り、復興への確かな手ごたえを感じた一方で、今後の険しい道のりを痛感し、広域的支援の重要性を再認識した次第です。

東京都は本年4月、昨年の震災をふまえ、首都直下地震等の被害想定を見直し、これを受けて本市も現在「地域防災計画」の改訂作業を進めています。その中で昨年の教訓をどう活かすかが問われています。

被災地では、日頃の備えと心構えが生死を分けたという事例が多く残っています。本市でも4年前の「8月末豪雨」において、市内30か所です砂崩れが発生しながら人的被害を免れたのは、消防団の方々の日々の活動と地域の自主防災組織との連携が功を奏したものに他なりません。

防災力向上のためには、市民一人ひとりが、地域の訓練に積極的に参加するなど、日常的に関心を持つことが肝要です。市としても、58万市民の生命と財産を守るため、災害に強いまちづくりを推進していきます。

八王子市長 石森孝志 たかゆき



一人ひとりが水を大切に

多摩川上流
水再生センター長

宮本 康彦さん

私たちが管理する八王子水再生センター（小宮町）は、家庭や工場から流れてきた水（汚水）をきれいにする施設です。現在、八王子市を含め5市1町1村の汚水を処理しています。

また、下水処理中に窒素やリンを削減する高度処理も実施。水質の改善に努め、快適な水辺空間の創出にも取り組んでいます。

しかし、家庭で使用した油などをそのまま下水に流してしまうと、処理するために多くのエネルギーと施設が必要となってきます。きれいな水環境を次世代に残していくには、皆さん一人ひとりが水を大切に使うことが重要です。

まずは、ご自分の暮らしの中での水の処理方法を見直してみてください。それが、未来の水を守る第一歩になると思います。



▲センターでは下水道への理解を深めるためのイベントも

インタビュー

川を市民の憩いの場に

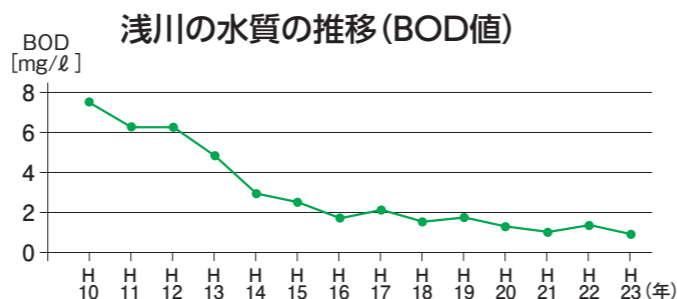
元横山町
第二町会

秋間 豊さん



私の住まいは浅川の近くで、幼い頃から川に親しんできました。そんな身近な川も20年程前は、生活排水が川に直接流れ込んでいたので、随分汚れていました。

しかし近年では、下水道が整備され、浅川を含め市内の川が見違えるほど、きれいになったと感じます。昨年目にした新聞には、市内の河川の水質が改善したと書かれており、嬉しかったです。（昨年11月に環境省が発表した、全国水質調査の改善率結果で1位・城山川、2位・南浅川、3位・川口川となり、トップ3を独占）きれいな川が市民の憩いの場になってほしいですね。



※BOD値とは生物化学的酸素要求量のことです。数値が低いほど水質が良いという指標

八王子の川と水を守るチェックリスト

自分ができることから始めてみませんか。
そのひと手間は決して無駄にはなりません。

- 油をそのまま下水に流さないようにしている（食器の汚れを軽く拭き取ってから洗う）
- ガソリンや灯油、シンナーなどの危険物を下水に流さない
- 細かい台所くずを下水に流さないようにしている
- お風呂の水を洗濯や掃除などに再利用している
- 洗濯や食器洗いの際、洗剤を使いすぎない
- 歯磨きや手洗い・うがいの時、水の出しすぎに気を付けている
- 川や池などにゴミを捨てない
- トイレにトイレットペーパー以外は流さない



「これならできそう」

私たちがちょっとしたことに気を付ければ、さらに川はきれいになります。

暮らしと環境を守る下水道

私たちは、生活のあらゆる場面で水を使い、その恵みを受けています。でも、水は使うことによって汚れ、それが下水道へと排出されていきます。
9月10日は「下水道の日」。きれいな水を未来につなぐ下水道について一緒に考えてみませんか。

私たちが日常生活で使っている水の量って、どのくらいか知っていますか。洗顔、食事、歯磨き、手洗い、入浴、洗濯など、これらをすべて含めると、一人あたり、一日約200リットル（2リットルのペットボトルおよそ100本分）に上ると言われています。

自然の力では浄化できない生活排水をきれいに

家庭から出る生活排水は下水道管を通って、市が単独で運営する北野下水処理場や、都が運営している3つの水再生センターできれいにしてから、川に流れています。これらの施設では、生活排水に含まれるゴミを取り除き、さまざまな微生物により汚濁物質を分

解。汚れた水を浄化することで、私たちの身近な水環境を守っています。
現代の家庭から出る生活排水は自然の浄化力をはるかに超えるものになっています。このため、川への生活排水の流入そのものを断ち、川に流せる状態まできれいにしてから放流しようというのが下水道事業です。

そのほかにも、下水道は道路や宅地に降った雨をすばやく排除して、浸水からまちを守る役割も果たしています。普段は目にするところのない下水道ですが、見えないところで私たちの快適な暮らしを支えています。

長寿命化や耐震化の取り組みも

市民の皆さんの暮らしや環境を守る下水道ですが、整備してから、すでに50年以上が経過し、老朽化した下水道管も存在します。また、豪雨による災害や地震に対する備えも課題となっています。そこで市は、老朽化した下水道管の延命を図る長寿命化や「下水道地震対策緊急整備計画」に基づく耐震化対策にも積極的に取り組んでいます。皆さんの安全で安心な暮らしを守るため、今後も適切な維持管理を進めていきます。



▲災害に強い下水道に向け進む耐震化



自然の恵み「水」を大切に――

「新基本構想(案)」などへの「ご意見を募集」

皆さんの声をまちづくり

市は、市民参加のまちづくりを推進しています。その中で、市民の皆さんの声を市政に反映するための取り組みの一環として、積極的に市民参加の場を提供しています。まちづくりの主役は市民の皆さんです。ぜひ、ご参加ください。

■「新基本構想(案)」に皆さんの意見を

市政運営の基本的な指針となる「基本構想・基本計画」。市は、平成25年度から34年度までを計画期間とする新たな「基本構想・基本計画」の策定を進めています。このほど、公募市民で構成する市民会議から提出された素案を踏まえ、新基本構想の案をまとめました。9月1日から案を公表し、市民の皆さんからの「ご意見を募集します」。

「ご意見の応募は、ご意見と住所・氏名・電話番号、市内在勤・在学の方は勤務先・学校名を書いて、10月1日(必着)までに直接、郵送、ファックス、Eメールで八王子市役所3階政策審議室(〒192-8501 ☎62007200、FAX 6275939、Eメール b015000@city.hachioji.tokyo.jp)へ。

閲覧場所

「新基本構想(案)」は、市役所3階政

策審議室、各事務所・市民センター・図書館、市のホームページでご覧いただけます。

■「空き家の適正管理に関する条例(仮称)」の骨子に「ご意見を

このほど「空き家の適正管理に関する条例(仮称)」の骨子をまとめました。9月1日から骨子を公表し、市民の皆さんからの「ご意見を募集します」。

この条例は、空き家が放置され、管理されていない状態となることを未然に防ぐとともに、管理されていない状態の早期解決を図ることで、市民の安全で安心な暮らしを実現するための取り組みを定めるものです。

「ご意見の応募は、ご意見と住所(市外在住で市内に在勤・在学の方は勤務先、学校名も)・氏名を書いて、9月30日(必着)までに直接、郵送、ファックス、Eメールで八王子市役所1階暮らしの安全安心課(〒192-8501

☎62007227、FAX 62007322、Eメール b210200@city.hachioji.tokyo.jp)へ。

閲覧場所

「空き家の適正管理に関する条例(仮称)」の骨子は、市役所1階暮らしの安全安心課、市政資料室、各事務所・市民センター・図書館、市のホームページでご覧いただけます。

■市民参加推進審議会の市民委員を募集

市は、市民の皆さんのご意見を市政に反映できるよう「市民参加条例」を定めています。この条例に基づき、市民参加の推進を図るために設置している市民参加推進審議会の市民委員を募集します。

対象 ①市内在住・在勤の方、②市内在住・在学の大学生(ともに市のほかの附属機関などの委員を除く)

任期 12月～平成26年12月(会議は年4回程度で月々金曜日の夜間)

定員 ①2名、②1名(ともに選挙報酬 1回1万2千円)

申し込み 応募の動機と「私の考える市民参加のあり方」についての作文(千200字以内)と住所・氏名・生年月日・職業・電話番号、学生の場合は学校名を書いて、10月1日(必着)までに直接、郵送、Eメールで八王子市役所3階政策審議室(〒192-8501 ☎62007200、FAX 6275939、Eメール b015000@city.hachioji.tokyo.jp)

皆さんの声を市政に反映するための方法

- パブリックコメント
市が作成する計画・条例案に対して、意見を提出する方法
- 審議会など
市の政策を審議する審議会や委員会に出席して、委員として意見を発言する方法
- 市民会議
市民の皆さん自身で会議を運営し、報告書や計画案などを作成する方法
- ワークショップ
参加者同士が自由に議論したり、共同作業を行ったりして、互いに学びあいながら施策などに意見を述べる方法
- 公聴会・説明会
公聴会などの公開の場で意見を述べたり、交換したりする方法
- アンケートなど
市が行うアンケートなどに回答する方法

くまなくくまなく時に備えて日頃から準備を

9月1日は「防災の日」。いつ起こるか分からない地震や台風などの災害に対する心構えを新たにする日です。家の周辺を点検し、雨どいや排水溝に詰まったごみを取り除くなどの対策を行いました。また、非常持ち出し品の準備、避難場所の確認など、日頃から災害に備えましょう。

■9月12日に防災行政無線を使って緊急情報伝達試験を実施

災害時に、国からの緊急情報を瞬時に伝達する「全国瞬時警報システム」。このシステムが正確に作動するかを確認するため、市内に設置している防災行政無線を使い、国(消防庁)03・5

253・7551)による緊急情報伝達手段の全国一斉試験を行います。

試験日は9月12日(水)午前10時頃と10時30分頃の2回。当日は「これは、試験放送です」と3回繰り返し、その後「こちらは防災八王子です」と放送。最後に終了のチャイムを流します。

■消防団活動に協力する事業所に表示証を交付

市は、地域の防災体制をより一層充実させるために「消防団協力事業所表示制度」を実施しています。これは、勤務時間中の消防団活動への便宜や従業員の入団促進などに取り組んでいる事業所を認定し、表示証をお渡しするも

地震対策に家具転倒防止器具の設置を



▲家具や家の構造に合ったものを

地震が起きた際、たとえ建物が無事でも、家具の転倒・落下によって、その下敷きになってケガをしたり、逃げ遅れたりする場合があります。こうした危険を防ぐために効果的なのが、家具転倒防止器具です。家具と天井の間に設置するつっぱり棒タイプや家具の下に挟み込むタイプなど、さまざまな種類があります。家具の転倒・落下対策を行い、家庭での被害を未然に防ぎましょう。

のです。申請方法など、詳しくは防災課までお問い合わせください。

■土砂災害警戒区域を順次調査

都は、土砂災害のおそれがある区域について、危険の周知や警戒避難体制の整備、住宅などの新規立地の抑制、既存住宅の移転促進などを推進するため、土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域の指定を進めています。指定にあたっては、事前に基礎調査を実施します。

今年度、調査に着手する地区は、加住(戸吹・宮下町を除く)・館・横山・由井地区です。調査をする前に、町会・自治会の回覧でお知らせします。また、調査員が敷地内に立ち入る必要がある場合は、個別にお知らせしますので、ご協力をお願いします。

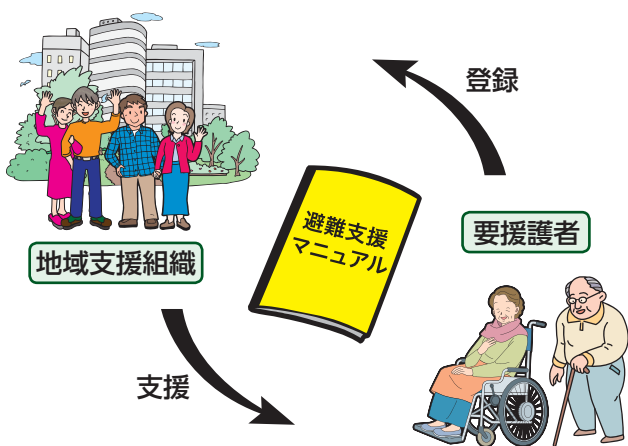
区域指定にあたっては説明会を実施

基礎調査が終了した地域には、区域指定に向けての説明会が行われます。日時・会場などは、土砂災害特別警戒区域に該当する場所に土地を持っている方に郵送でご案内します。問い合わせは、都南多摩西部建設事務所(☎643・2667)へ。

問い合わせ 防災課(☎620・7207、FAX626・1271)へ

地域の支援体制づくりに

このほど、災害時に要援護者を支援するための共助の手引として「災害時要援護者避難支援地域実施マニュアル」を策定しました。これは、災害時に一人で避難できない方や、一人での避難に不安を抱えている方が、いざという時に避難できるよう、地域で支援組織を結成し、平常時から要援護者の状態を把握しておくもの。マニュアルは、市役所1階健康福祉総務課(☎620・7241、FAX628・2477)で配布しています。



市役所に市政情報モニターを設置

催しや観光情報なども提供

市民の皆さんに分かりやすく市政情報を提供するため、市役所1階市民ロビーに市政情報モニターを設置しました。9月1日からは、八王子駅南口総合事務所と南大沢事務所にも設置します。市からのお知らせや催しの案内、観光情報などのほか、広告映像なども放映し、広告収入による財源の確保も図ります。

携帯電話などで

市民課窓口の混雑状況を

市では多摩地区で初めて、携帯電話



▲混雑状況を確認する二次元コード

とパソコンから、市民課窓口の混雑状況を確認できるサービスを開始しました。これは、住民票の写しや戸籍に関する証明書の発行などの業務について、呼び出し中の番号や待ち人数をお知らせするためのものです。混雑時に、順番が来るまで窓口の近くで待っていただく必要がなくなります。右記の二次元コードや市のホームページからご覧ください。

問い合わせ 市民課(☎620072

32、FAX 62662381)

就職面接・相談会

皆さんの就職をサポート

■若者の就職面接会

対象 正社員をめざす34歳以下の方

日時 9月13日(木)午後1～4時

会場 多摩平の森(日野市)

費用 無料

持ち物 履歴書数通

申し込み 不要、直接会場へ

■就職相談・個別面接練習

対象 就職・失業について不安を抱えている方とその保護者

内容 キャリアコンサルタント・心理

カウンセラーによる相談・個別面接

練習

日時 毎週火・水・木曜日の午前11時～

正午、午後2～4時

会場 八王子しごと情報館(旭町)

費用 無料

申し込み 電話で八王子しごと情報館

(☎6564788、FAX 6563957)

問い合わせ 産業政策課(☎6200

7252、FAX 6275951)へ

特定不妊治療費の助成

1回5万円を上限に

不妊治療のうち、体外受精・顕微授精を受けた方の経済的な負担を軽減するため、9月1日から特定不妊治療にかかる費用の一部を助成します。申請方法など、詳しくは保健所保健対策課(☎6455111、FAX 6449100)までお問い合わせください。

対象 4月1日以降に1回の治療が終了し、都特定不妊治療費助成事業で承認された方

助成金額 1回5万円を上限に年2回まで(初年度は3回まで。通算5年間で10回まで)

市議会定例会

9月10日に開会

第3回市議会定例会は、9月10日に開会します。本会議・委員会は傍聴ができますので、気軽にお越しください。会議日程など、詳しくは議事課までお問い合わせください。市のホームページでもお知らせしています。

また、本会議のようすはインターネット中継でご覧いただけるほか、一般質問は9月10～13日に八王子テレビメディアで放映されます。

問い合わせは議事課(☎62007312、FAX 6262458)へ。

東京多摩国体 平成25年9月28日～10月14日

スポーツ祭東京2013 リレーインタビュー vol.8



スリーバンド高分子(株) 主将 浦尾 哲さん (30歳・みなみ野三丁目在住)

”1点を争う” 試合展開に注目

平成22年に開催された千葉国体では、都代表として自社の軟式野球部で出場し、5位入賞を果たすことができました。

来年の東京多摩国体には、自社のチームからではなく、都選抜チームで出場することが決まっています。現在、私はメンバーの一員として、会場となる地元八王子での全国制覇をめざし、練習に励んでいます。

軟式球は硬式球と比べ、ボールをバットの真芯で捉えないと安打にならず、得点も入りにくいのが特徴です。強豪同士の試合ほど1点の差が重く、僅かなミスが勝敗を左右することも。東京多摩国体では全国9ブロックの代表32チームが集結します。観戦の際には、1点を争う緊迫した試合展開に注目していただきたいと思いますね。

完全版は市のホームページに掲載



ゆりーと



高齢者向けの 催しいろいろ

■9月17日(祝)の敬老の日は
市内の銭湯が無料に

市内の4つの銭湯で、65歳以上の方の入浴料が無料になります。また、毎月26日の「ふろの日」も65歳以上の方の入浴料は無料です。利用の際にお申し出ください。問い合わせは健康福祉総務課(☎620・7241、FAX628・2477)へ。

▼武の湯(千人町一丁目) ▼松の湯(小門町) ▼福の湯(本町) ▼稲荷湯(子安町一丁目)

■長寿を祝う会

対象 市内在住で9月15日現在75歳以上の方

内容 式典と演芸

期日・会場 ①9月19・20日…オリンパ
スホール八王子、②21日…南大沢文
化会館

時間 午前の部…午前10時30分、午
後の部…午後2時30分

定員 ①各2千名、②各500名(とも
に先着順)

費用 無料

持ち物 民生委員が配付する案内状

申し込み 不要、直接会場へ

問い合わせ 高齢者支援課(☎620・
7243、FAX624・7720)

保健福祉センター の教室

▼申し込みは「往復はがき」で

往復ハガキ(1施設1人1教室)に教室名と住所・氏名(ふりがな。障害のある方はその内容と等級。⑧は希望時間も)・年齢・生年月日・性別・電話番号・利用証番号(お持ちの方)、返信面の宛名を書いて、9月11日(必着)までに各センターへ ※費用は各教室の初回に一括払いです。

往復はがきで申し込む教室一覧

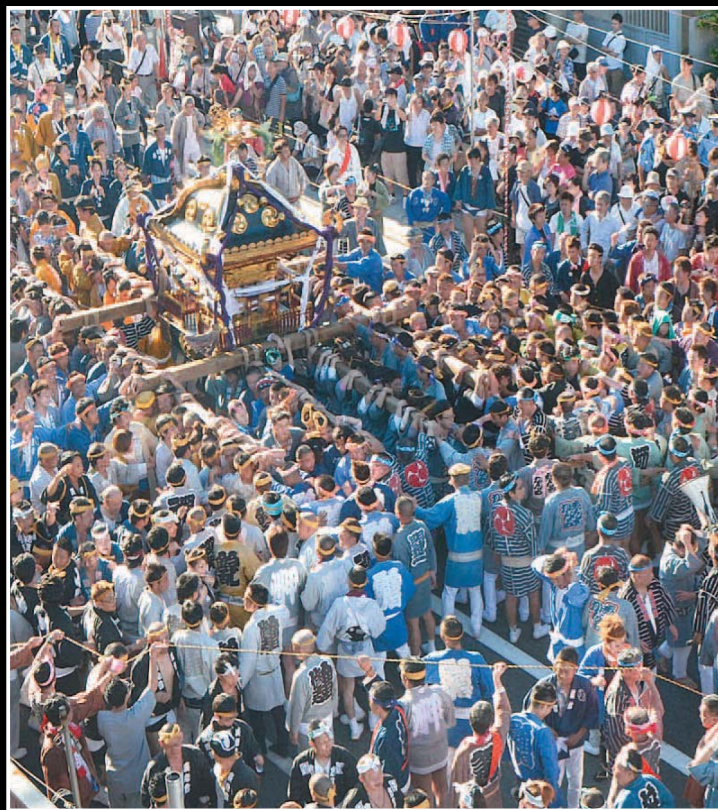
教室名	対象	日時	定員 (抽選)	費用	会場・申し込み
①ボールペン習字	市内在住で60歳以上の初心者	10月～来年3月の第1・3火曜日の 午前10時～11時30分(全10回)	20名	2,300円	大横保健福祉センター(〒192-0062大横町11-35 ☎625-6501、FAX627-5927)
②おりがみ	市内在住で60歳以上の初心者	10月～来年3月の第2・4火曜日の 午前10時～11時30分(全10回)	20名		
③らくらくヨガ	市内在住で60歳以上の初心者	10月～来年3月の第2・4火曜日の 午後1時30分～3時(全10回)	20名	1,300円	
④シニアボランティア 絵手紙	市内在住で60歳以上、または 障害のある初心者	10月12日～来年3月8日の第2・4金曜日 などの午後1時30分～3時30分(全10回)	20名	2,000円	南大沢保健福祉センター(〒192-0364南大沢2-27 ☎679-2205、FAX679-2214)
⑤シニアボランティア 囲碁入門	市内在住で60歳以上、または 障害のある初心者	10月5日～来年3月16日の第1金・第3土 曜日などの午後2～4時(全12回)	20名	1,050円	
⑥介護予防「いきいき 教室」	市内在住で70歳以上の閉じこ もりがちで、物忘れが心配な方	10月3日～来年3月13日の水曜日の 午前10時～11時30分(全17回)	20名	無料	
⑦男のヘルシークッ キング	市内在住で60歳以上、または 障害のある男性	10月10・17・24・31日の午前10時～12 時30分(全4回)	18名	2,800円	東浅川保健福祉センター(〒193-0834東浅川町551-1 ☎667-1331、FAX667-7829)
⑧初めてのパソコン 教室	市内在住で60歳以上、または 障害のある方	10月9日～12月11日の火曜日の午前9 時30分～11時30分、午後1時30分～3 時30分(全10回)	各10名	4,159円	
⑨さわやか運動	市内在住で60歳以上、または 障害のある方	10月15日～来年3月25日の月曜日の 午前10時～11時30分(全17回)	100名	600円	
⑩レク・プラザ(ゲー ム、ダンスなど)	市内在住で60歳以上、または 障害のある方	10月10日～来年3月27日の水曜日の 午前10時～11時30分(全17回)	100名		
⑪健康体操	市内在住で60歳以上、または 障害のある方	10月11日～来年3月21日の木曜日の 午前10時～11時30分(全17回)	100名		

※⑥は介護保険認定者、⑧は過去に受講した方を除きます。①～③は初めて受講する方、⑨⑩⑪は今年度受講していない方を優先します。

▼申し込みは⑫は9月3日、⑬は4日から「電話」で

電話で申し込む教室一覧

教室名	対象	日時	定員 (先着順)	費用	会場・申し込み
⑫血液さらさら大作戦～血 圧・コレステロール・中性 脂肪を下げよう	市内在住で血圧・脂質異常 症が気になる70歳以上の 方またはその家族	10月5日(金)午後1時 30分～3時30分	30名	無料	大横保健福祉センター (保健センター内 ☎625-9200) ※会場は保健センター
⑬トリム体操	市内在住で60歳以上、ま たは障害のある方	9月19日(水)午後1時 30分～3時30分	20名	100円	南大沢保健福祉センター (☎679-2205)

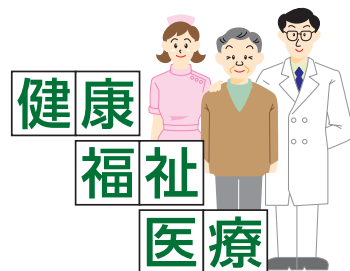


八王子まつりフォトレポート 70万人を魅了した夏



待ちわびた日がついにやってきた——
8月3～5日に開催された八王子の真夏の祭典「八王子まつり」。甲州街道を主な会場に、山車の巡行や神輿(みこし)の渡御など、さまざまな催しが伝統のまつりを盛り上げました。
2年ぶりの開催となった今回は、天候にも恵まれ、3日間の人出は前回より1万7千人多い70万人を記録。沿道は大観衆で埋め尽くされました。
「八王子の夏を盛り上げよう」という心意気は次の世代に受け継がれます。





検診

◆10月の胃がん検診

対象 市内在住で昭和48年3月31日までに生まれ、次に該当しない方
 ▼4月以降に胃部X線検査を受けた方
 ▼妊娠中かその可能性がある方
 ▼勤務先などで受診できる方
 ▼胃、または十二指腸の手術を受けたか、現在治療中
 ▼検診台の上で姿勢を変えられない方
 ※バリウムを使ったX線検査を行います。治療中の病気がある方は主治医に相談を。
会場・期日 下表のとおり
時間 午前中
費用 500円(70歳以上、生活保護を受けている、平成23年度市民税非課税世帯の方は無料)
申し込み ハガキ、または封書(1人1通)に「胃がん」と希望会場名・期日(第5希望まで)、住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・電話番号を書いて、9月1～10日(必着)に八王子市役所地域医療推進課(〒192-8501 ☎6207428) ※市

のホームページからも申し込みできます。申込結果は9月26日頃郵送します。

10月の胃がん検診日程

会場	期日	会場	期日
南大沢保健福祉センター分室	3・10・16・24日	由木東市民センター	15・23日
台町市民センター	4・23・26日	石川市民センター	17日
恩方市民センター	5日	由井事務所	22日
市役所本庁舎	5日	東浅川保健福祉センター	22・29日
浅川市民センター	9日	大和田市民センター	25・30日
北野事務所	9・10・23・31日	川口事務所	26日
元八王子事務所	9・25・30日	中野市民センター	29日
横山南市民センター	11・25日		

※各会場・期日ごとの定員は48名程度(先着順)です。偶数月は女性の検診から先に行います。

◆10月の歯周疾患検診

対象 市内在住で4月～来年3月に40・45・50・55・60・65・70歳になる、または71歳以上で市の検診を一度も受診していない方(勤務先などで受診できる方を除く)
期間 10月中
会場 市指定の

歯科医院
費用 500円(70歳以上、生活保護を受けている、平成23年度市民税非課税世帯の方は無料)
申し込み ハガキ、または封書(1人1通)に「歯周」と住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を書いて、9月18日(必着)までに八王子市役所地域医療推進課(〒192-8501 ☎6207428)
 ※市のホームページからも申し込みできます。

◆結核健康診断

対象 市内在住で65歳以上の方(市の肺がん検診、健康診査、人間ドックなどほかの検診で胸部X線検査を受けたか、受ける予定がある方を除く)
内容 胸部X線検査
期間 10月1日～11月30日
会場 市指定の医療機関
費用 無料
申し込み ハガキ、または封書(1人1通)に「結核」と住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・電話番号を書いて、9月10日(必着)までに八王子市役所地域医療推進課(〒192-8501 ☎6207428) ※市のホームページからも申し込みできます。

募集

◆重症心身障害者通所施設の利用者

対象 都内在住で18歳以上の、医療的ケアが必要な重度の知的障害(愛の手帳1・2度)と肢体不自由(身体障害者

手帳1・2級)の両方の障害があり、在宅の方
内容 小児・障害メデイカルセンターで日常生活・機能訓練・給食、送迎、療育や生活上の相談など
利用日時 来年4月からの月々金曜日の午前9時40分～午後4時(祝・休日を除く)
募集人員 若干名 ※申込方法など、詳しくは障害者福祉課(☎6207245)までお問い合わせください。

助成

◆心身障害者医療費助成制度の受給者証を更新

心身障害者医療費助成制度の受給者証を9月1日に更新します。引き続き対象となる方に、新しい受給者証を8月下旬にお送りしました。対象となる方でまだお持ちでない方は申請してください。問い合わせは障害者福祉課(☎6207245、FAX6232444)へ。

講座・教室

◆心身障害者福祉センターの講座

①中途失聴・難聴者のための手話講習会(入門・上級)
対象 市内在住・在勤・在学で聴覚に障害のある方(上級は中級を修了された方)
期日 10月6日～来年



▲毎日の健康づくりに役立てて

健診データ改善相談

対象 市内在住で血糖値・コレステロール・中性脂肪・血圧が気になる方、またはその家族
日時 9月3～21日(土・日曜日、祝日を除く)の午前9時30分～午後3時30分(1人50分程度)
会場 保健センター(☎625・9200大横保健福祉センター)、東浅川保健福祉センター(☎667・1331)、南大沢保健福祉センター(☎679・2205)
申し込み 9月3日から電話で各センターへ
 ※特定保健指導対象の方は各医療保険者にご相談を。

3月16日の土曜日(全20回) **時間**
 入門：午後1～3時、上級：午後3～5時 **定員** 各20名(抽選)
費用 千300円
 ②中級字講習会(昼・夜の部)
対象 市内在住・在勤・在学で入門講習を修了、または同等の方 **期日**
 10月25日～来年2月21日の木曜日(全15回) **時間** 昼の部：午前10時～正午、夜の部：午後6時45分～8時45分 **定員** 各20名(抽選)
費用 千850円
 ③初級音読(朗読)講習会
対象 市内在住・在勤・在学の方 **日時**
 10月15日～来年1月28日の月曜日の午前10時～正午(全13回)
定員 30名(抽選) **費用** 無料
会場 心身障害者福祉センター **申し込み**
 往復ハガキに講座名希望コース

◆糖尿病の食事・食べ方選び方で変わる血糖値

対象 糖尿病、または血糖値が高めの方(家族も可) **内容** 栄養士の講話など **日時** 10月3・9日の午後1時30分～3時30分(全2回) **会場** 東浅川保健福祉センター **定員** 20名(先着順) **費用** 無料 **申し込み** 9月3日から電話で東浅川保健福祉センター(☎667・1331)
 と住所・氏名(ふりがな)①は障害名と等級も)・電話(ファックス)番号、返信面の宛名を書いて、①は9月21日、②③は10月1日(いずれも必着)までに八王子市中心身障害者福祉センター(〒193・0931台町2-7-22 ☎624・5850、FAX 624・5954)

◆骨粗しょう症予防のための健康教室

対象 市内在住の方 **内容** 講話と体操 **日時** 9月24日(月)午後1時30分～3時30分 **会場** あったかホール **定員** 30名(先着順) **費用** 無料 **申し込み** 9月2日から直接、または電話であったかホール(☎645・0025)

福祉のまちづくり

◆「ういずサービス」協力員登録説明会

「ういずサービス」(在宅福祉サービス)は、高齢や病氣、出産などで家事に困りのご家庭に、協力員を派遣する家事援助サービスです。家事援助を行っているだけだけの協力員を募集するため、説明会を開催します。
対象 20歳以上の方 **日時** 9月27日(木)午後2～4時 **会場** ボランティアセンター **申し込み** 電話で社会福祉協議会(☎649・5010)

◆社会福祉協議会(社協) 会費にご協力を

社協会員とは、毎年500円以上の会費(寄付)を社会福祉協議会にご協力いただける方のことです。昨年は約千690万円のご協力をいただきました。お寄せいただいた会費は地域福祉を推進

する事業に役立てられています。問い合わせは社会福祉協議会(☎620・7338)へ。

予防接種

◆ポリオ予防接種の方法が変更になります

9月1日からポリオ予防接種のワクチンが経口生ワクチンから不活化ワクチンに切り替わります。
 すでに経口生ワクチンを1回接種した方は、不活化ワクチンを3回(初回接種を2回、追加接種を1回)接種する必要があります。経口生ワクチンを2回接種した方は、不活化ワクチンの接種は不要です。問い合わせは保健センター(☎625・9128)へ。

ポリオ予防接種の変更点

	変更前	変更後
ワクチンの種類	経口生ワクチン	不活化ワクチン
実施時期	5・10月(年2回)	通年
接種回数	2回	4回(初回接種3回、追加接種1回)
接種方法	口から飲む	皮下に注射

※不活化ワクチンの追加接種は、臨床試験を実施中のため、現時点では接種できません。



市からのお知らせ

募集

■市職員(任期付短時間勤務)

今回募集する職種は、学校事務です。申込期限は9月14日。対象や申込方法など、詳しくは市役所7階教育総務課、各事務所のホームページで配布する募集要項をご覧ください。問い合わせは教育総務課(☎620・7404)へ。

■甲の原体育館の指定管理者

来年4月から甲の原体育館の管理・運営を行っていただく指定管理者を募集します。詳しくは市のホームページをご覧ください。問い合わせは甲の原体育館(☎627・3300)へ。

■ふれあい運動会のボランティア

内容＝福祉施設や団体が参加する運動会の手伝い 日時＝10月21日(日)午前8時30分～午後3時 会場＝富士森公園陸上競技場(雨

空間放射線量(8月15日)

問い合わせは放射線相談窓口(☎620・7283)へ

測定場所	測定値	測定場所	測定値
富士森公園(台町二丁目)	0.07	松竹農村公園(下恩方町)	0.11
清水公園(犬目町)	0.08	落合公園(高尾町)	0.09
わくわくビレッジ(川町)	0.07	大塚公園(松が谷)	0.05
宇津貫公園(七国六丁目)	0.04	久保山公園	0.06
上柚木公園	0.04	美山中央児童遊園	0.10
鳥栖公園(川口町)	0.09	大和田河川敷広場	0.08

※地上1mで測定。単位はマイクロシーベルト/時。測定値は、震災前の値(新宿区百人町で測定)と大きな差はありません。

■外国語弁論大会の出場者

対象＝八王子地域の大学・短大・高専に在学の方、または市内在住の大学生(英語を母語とする方を除く) テーマ＝国際化(英語で5分程度) 日時＝12月9日(日)午後1～4時 会場＝クリエイトホール 募集人員＝14名程度(選考) 申し込み＝スピーチ

天の場合は11月4日に棚田小で申し込み＝10月6日までに電話で心身障害者福祉センター(☎624・5850)

救急診療

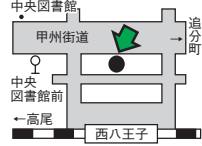
- 毎日の午後8時～11時
夜間救急診療所(小児科・内科)
☎625・9910 台町4-33-13
小児・障害メディカルセンター内
※まずは夜間救急診療所へ。
- 随時(24時間)
南多摩病院(小児科)
☎663・0111 散田町3-10-1
- 奇数日の午後11時～翌朝
東海大学八王子病院(小児科)
☎639・1111 石川町1838
- 偶数日の午後11時～翌朝
東京医大八王子医療センター(小児科)
☎665・5611 館町1163

※休日当番医は市のホームページでもご確認ください。

▼休日眼科

9日(午前9時～午後5時)

大熊眼科医院
千人町2-19-15長塚ビル3階
☎667-3477



▼休日産婦人科

午前9時～午後5時

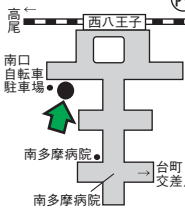
米山産婦人科病院
新町2-12 ☎642-5225



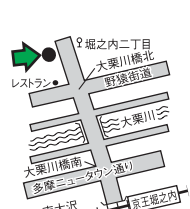
▼休日救急診療の内科・外科・小児科

9日(午前9時～午後5時)

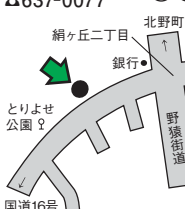
松本消化器科内科クリニック
散田町3-8・24茂和ビル3階
☎667-1123



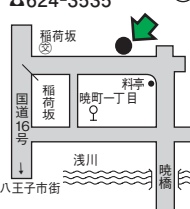
おおぬき内科クリニック
堀之内2-6-5
☎678-2771



絹ヶ丘整形外科・内科診療所
絹ヶ丘2-5-30
☎637-0077



敏久内科クリニック
暁町2-4-9
☎624-3535



2日(午前9時～午後5時)

遠山内科・循環器クリニック
みなみ野2-16-3モンバルテ1階
☎632-8033



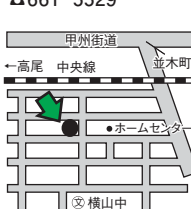
伊藤内科クリニック
明神町4-2-7-102
☎644-2770



澤渡循環器クリニック
打越町1197-1
ステップコートはけたビル1階
☎632-0255



スマイルこどもクリニック
散田町5-4-20
☎661-5529



症状が重く、特に緊急を要する場合

- 奇数日の通常診療終了～翌朝(日曜・祝日は午前8時30分～翌朝)
東海大学八王子病院(小児科)
☎639・1111 石川町1838
- 偶数日の通常診療終了～翌朝(日曜・祝日は午前9時～翌朝)
東京医大八王子医療センター(小児科)
☎665・5611 館町1163

救急車を呼ぶべきか迷ったら
消防庁救急相談センター(24時間)
☎#7119または☎042・521・2323

救急病院の案内(24時間)

- 消防庁救急相談センター
☎042-521-2323
- 八王子消防署 ☎625-0119
- 東京都保健医療情報センター
☎03-5272-0303

休日歯科応急診療所(午前9時～午後4時)
☎622-7026 台町4-33-13
小児・障害メディカルセンター内





▲町会などで植物を育ててみては(元本郷なごみ会で)

苗木や花苗などを配布 みどりを身近なところから

市民の皆さんにみどり豊かな美しいまちづくりに協力していただこうと、苗木や花苗、プランターなどの資材をお配りします。

対象 近隣3世帯以上のグループ、または町会・老人会などの団体
定員 10団体(選考)

申し込み 市役所2階環境保全課で配布する申請書に植栽計画などを記入して、10月5日(必着)までに直接、または郵送で八王子市役所環境保全課へ

※ご連絡いただければ、申請書を郵送します。

■「緑の募金」にご協力

期間 9月1日～10月31日

募金方法 市役所2階環境保全課、各事務所にあ
る募金箱で

問い合わせ 環境保全課(〒192-8501 ☎620・7268、FAX626・4416)へ

▼初心者のための茶道教室
日時 10月16・23日、11月13・27日、12月11・18日の午前10時～12時30分、午後2時～4時(全6回)
会場 いちようホール 定員 各15名(抽選) 費用 9千円
申し込み 往復ハガキに講座名

▼初心者のための煎茶道教室
日時 10月16・23日、11月13・27日、12月11・18日の午前10時～12時30分、午後2時～4時(全6回)
会場 学園都市センター

■いちようホールの教室

講座・教室

▼ステップアップ・フランス語、ステップアップ・スペイン語
対象 市内在住・在勤・在学の方
期日 9月27日～11月29日の木曜日(全10回) 内容 時間 フランス語：午後1時～2時50分、スペイン語：午後3時～4時50分
会場 学園都市センター
定員 各24名(抽選) 費用 8千円程度 申し込み 往復ハガキに希望言語と住所・氏名・電話番号、返信面の宛名を書いて、9月10日(必着)までに八王子市国際協会(〒192-0083 旭町9-1 ☎642・7091)

と希望時間・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号、返信面の宛名を書いて、9月20日(必着)までにいちようホール(〒192-0066 本町24-1 ☎621・3001)



▲おもてなしの心を学びませんか

■フリーマーケットの出店者

対象 市内在住の個人、またはグループ(販売を職業としている方を除く) 日時 11月4日(日)午前10時～午後3時(雨天中止) 会場 あったかホール
募集区画 120区画(抽選)
費用 1千円 申し込み 封書に「フリマ」と住所・氏名・電話番号を書いた文書と、宛名を書いて80円切手を貼った封筒を同封して、9月30日(必着)までに八王子市あったかホール(〒192-0906 北野町596-3 ☎645・0025) ※出品物は1点3千円以下の家庭の不要品に限ります。

税金

■休日納付・相談窓口の業務を休止

東京多摩国体リハーサル大会の自転車競技による交通規制などに伴い、9月9日(日)は市税・国税の休日納付・相談窓口を休止します。問い合わせは、市税は納税課(☎620・7224)、国税は国民健康保険年金課(☎620・7237)へ。

■平成24年度版「市税白書」を発行

皆さんに市税の現状を知っていただくため、平成24年度版「市税白書」を作成しました。9月14

日から市役所2階税制課と各事務所で配布するほか、市のホームページなどでご覧になれます。問い合わせは税制課(☎620・7396)へ。

子育て・教育

■きこえとことばの相談

対象 来年4月に小学校入学予定で、きこえや発音、きつ音(音の繰り返しや引き伸ばし、つまり)などに心配のあるお子さんとその保護者 日時 12月3～14日の午前中(土・日曜日を除く) 会場 第四・第六・上巻分方・柏木小のきこえとことばの教

くらしの安全

■消費者力アップ講座

対象 市内在住・在勤・在学の方
内容・期日 悪質商法：10月5日(金)、断り方実戦練習：10月16日(火) 時間 午後2～4時 会場 クリエイトホール 定員 各25名(先着順) 費用 無料
申し込み 9月3日から直接、または電話で消費生活センター(☎631・5456)

室 費用 無料 申し込み 11月30日までに直接、就学予定校へ 問い合わせ 第四小きこえとことばの教室(☎644・9595)

講座・教室

■シングルマザーのお金の話

対象 市内在住・在勤のシングルマザー、またはその可能性がある女性 日時 10月6日(土)午後1時30分～4時 会場 くりエイトホール 定員 20名(抽選) 費用 無料 申し込み 往復ハガキ、ファックス、Eメールに講座名、住所・氏名・年齢・電話番号、往復ハガキは返信面の宛名を書いて、9月20日(必着)までに八王子市男女共同参画センター(〒192・0082東町5・6 ☎648・2230、FAX644・3910、Eメール doco900@city.hachioji.tokyo.jp)

※市のホームページからも申し込みできます。また、1歳6か月～就学前のお子さんを7名(抽選)お預かりします。「託児」とお子さんの名前・年齢のお書き添えを。

催し

■夢美術館 大学共催事業

▼多摩美術大学彫刻展

期日 9月16日～10月12日
会場 いちようホール、ビュータワー八王子

▼東京造形大学 フラッグギヤラリープロジェクト

期日 9月28日～11月8日
会場 西放射線ユーロード

問い合わせ 夢美術館(☎621・6777)

■和楽器演奏会

対象 市内在住・在勤の方 日時 9月12日(水)午後1時30分～3時

会場 南大沢保健福祉センター(☎679・2205) 定員 60名(先着順) 費用 無料 申し込み 不要、直接会場へ

■道の駅八王子滝山の催し

▼ショウガ・パッションフルーツフェスタ

日時 9月2日(日)午前9時～午後3時(無くなり次第終了)

▼旬の味覚市・ブドウの販売

日時 9月8・9日の午前9時～午後5時(無くなり次第終了)

▼小田原ひもの市
日時 9月14・17日の午前9時～午後5時(無くなり次第終了)



▲オールドノリタケ「ドレッサードールのいる化粧セット」

芸術にふれるひとときを

夢美術館で特別展などの催しを開催します。問い合わせは夢美術館(☎621・6777、FAX 621・6776)へ。

■特別展「オールドノリタケのなかの女性たち」

日時 9月14日～11月11日の午前10時～午後7時

観覧料 一般700円、小学生～学生と65歳以上の方は350円(未就学のお子さんは無料、土曜日は小・中学生無料)

■ミュージアムコンサート

日時 9月8日(土)午後2～3時

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

■無料常設展

9月6日から9日まで、展示室の一部で八王子ゆかりの作家の無料常設展を開催します。

●臨時休館

9月4・5、11～13日は展示替えのため休館します。



▲旬のブドウはいかがですか

スポーツ

■甲の原体育館のプールの利用中止

甲の原体育館(☎627・3300)の室内プールは、水の入替えのため10月1日から5日まで利用できません。

■9月の甲の原体育館のプールレッスン中止

▼泳法指導…22日(祝)

■9月の市民体育館の一般利用時間変更

▼卓球、トレーニング室、走路、和弓…2日(日)午後1時～9時

30分

▼和弓…30日(日)午後6時～9時 30分

その他

■9月の市民体育館の一般利用中止

▼エアロ系シェイプビート、ヨガ・ストレッチ…8日(土)、22日(祝) ※8日午前10～11時にエアロビクスの無料開放を行います。

▼ネオテニス・ミニテニス、健康体操・やさしいヨガ…17日(祝) 和弓…22日(祝)

■郷土資料館の臨時休館

郷土資料館(☎622・8939)は館内整理のため、9月5・6日は休館します。

■中央図書館北野分室の臨時休館

中央図書館北野分室(☎642・1350)は、図書などの点検のため、9月18日から20日まで休館します。休館中の図書・雑誌の返却は、北野市民センター開館中にブックポストへ。CDや他市から借りた本などは、ほかの各図書館、または9月21日以降に直接カウンターへお返しください。

■お詫びと訂正

8月15日号10面でご案内した交通安全「市民の集い」の開催時間は「午後1時30分～4時30分」の誤りでした。お詫びして訂正します。



市内全域、路上での歩きたばこは禁止です

9月 相談カレンダー

※印は祝・休日を除きます。定員がある相談もあります。

相談名	日時	会場・問い合わせ	相談名	日時	会場・問い合わせ
人権	10日午後1～3時	市役所総務課 ☎620・7201 予約は電話で	住まいのなんでも相談	10～14日の午前9時～午後4時	市役所1階市民ロビー・住宅対策課☎620・7260
女性福祉	※月～金曜日の午前9時～正午、午後1～4時	市役所生活福祉課 ☎620・7443 予約は電話で	高齢者総合	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	市役所高齢者支援課 ☎620・7420
女性のための相談	※木曜日の午後1～4時	クリエイトホール8階 男女共同参画センター ☎648・2234 予約は電話で同センターでは、女性を対象とした一般的な相談もお受けしています(午前9時～午後7時、日曜日、祝日、4日は5時まで)	※月～土曜日の午前9時～午後5時30分	市内15か所の地域包括支援センター	
	※水・土曜日の午前9時～正午、14・21日の午後4～7時、24日午後1～4時		成年後見制度・権利擁護	11・25日の午後2～4時	市役所内社会福祉協議会 ☎620・7365 予約は電話で
弁護士相談	29日午後2～5時		ひとり親家庭	※①月～金曜日の午前9時～正午、午後1～4時、②14日午後2～4時	①市役所子育て支援課、②八王子駅南口総合事務所 予約は電話で子育て支援課☎620・7362へ ②は10日午前9時から受け付け
法律	※①月・水・金曜日の午後1時10分～4時10分、②火曜日の午後3時45分～7時、木曜日の午後1時30分～4時30分、③金曜日の午後1時30分～4時30分	①市役所暮らしの安全安心課、②八王子駅南口総合事務所、③南大沢事務所 予約は月曜日(祝・休日の場合は前週の金曜日)の午前9時30分から電話で暮らしの安全安心課☎620・7227へ	専門家による子育て相談	毎週日曜日の午前11時～正午(1週目…歯科医師、2週目…薬剤師、3週目…小児科医師、4週目…栄養士)	クリエイトホール1階 子ども家庭支援センター ☎656・8225 日時が変更になる場合があります
司法書士法律	28日午後1時～3時30分		子ども家庭総合	午前9時～午後7時(日曜日、祝・休日は5時まで。第1火曜日を除く)	クリエイトホール1階 子ども家庭支援センター ☎656・8225
不動産	4・18・25日の午後1時～3時30分		総合教育相談室	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	市内5か所の地域子ども家庭支援センター
登記	11日午後1時～3時30分		こども電話相談	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時	教育センター ☎664・6949
税金	5日午後1時～3時30分	市役所暮らしの安全安心課☎620・7227 予約は当日午前9時30分から電話で(行政は不要)	あなたの相談室	※火・木・金曜日の午前10時～午後3時	教育センター ☎664・3665 (子ども専用)
相続・遺言等暮らしの手続	6・13・20・27日の午後1時～3時30分		あなたの相談室	※火・木・金曜日の午前10時～午後3時	市役所検査棟1階相談室 ☎621・5657 面談の予約は電話で
年金・雇用保険労働条件	14日午後1時～3時30分		こころの健康相談	※月～金曜日の午前9時～午後4時30分	保健所保健対策課 ☎645・5111
交通事故	※木曜日の午後1時20分～4時30分		HIVに関する相談・検査	※水曜日の午後1時30分～4時30分	
行政	10日午後1～3時		保健・栄養相談	※月～金曜日の午前9時～午後4時	大横保健福祉センター(保健センター内)☎625・9200 予約は電話で
消費生活相談	※月～土曜日の午前9時～午後4時30分	消費生活センター ☎631・5455	保健福祉・栄養	午前9時～午後4時(第2月曜日を除く)	
弁護士による消費生活相談	11・28日の午後1時30分～4時30分	消費生活センター ☎631・5455 予約は電話で	理学療法士による健康相談	13日の午前9時～11時30分(65歳以上の方)	東浅川保健福祉センター ☎667・1331 予約は電話で
外国人の生活相談	※月～土曜日の午前10時～午後5時	八王子スクエアビル11階 八王子国際協会 ☎642・7091	保健福祉・栄養	※月～土曜日の午前9時～午後4時	南大沢保健福祉センター ☎679・2205、FAX679・2214 予約は電話、またはファックスで
	行政書士相談		8日午後2～5時		
団塊・シニア世代の地域参加支援	※月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分	市役所協働推進課(支援デスク)☎627・0802	理学療法士による健康相談	11日午後1時15分～4時10分(65歳以上の方)	

ヘルシーメニュー食べ歩きガイドを作成

「食」で健康づくりを応援

市民の皆さんの健康づくりを応援しようと、市は「しっかり食べよう野菜350」をテーマに、野菜をたっぷり使った適切なカロリーの料理「ヘルシーメニュー」の普及を推進しています。

今回、市内でヘルシーメニューを提供するお店のガイドマップを作成しました。保健所、各事務所、市役所1階案内などで配布しています。9月中に使えるお得なクーポン付きです。

問い合わせは保健所生活衛生課(☎6455111、FAX64449100)へ。



▲市のホームページでも紹介しています

観光PRキャラバン事業

天狗のキャラクターを募集



▲たくさんの応募をお待ちしています

「観光PRキャラバン事業」で使用する、天狗(てんぐ)をモチーフにしたキャラクターのデザインと愛称を募集しています。応募期限は9月28日です。応募方法など、詳しくは市役所6階観光課、JTB西東京支店(立川市)・市のホームページなどで配布する募集要項をご覧ください。

問い合わせはJTB西東京支店(☎0425215550、FAX04225215558)、または観光課(☎62007378、FAX6275951)へ。

中華丼



豚肉はよく炒めて臭みをとって

材料(2人分)

- ▶白米140g ▶豚ももこま肉30g ▶いか短冊40g
- ▶むきえび30g ▶にんじん30g ▶たまねぎ40g ▶たけのこ水煮30g ▶干しいたけ2g ▶キャベツ100g
- ▶絹さや2枚 ▶にんにく・しょうが各5g ▶サラダ油小さじ1 ▶酒・塩小さじ1/3 ▶しょうゆ小さじ2/3 ▶ごま油小さじ1/6 ▶こしょう少々 ▶片くり粉小さじ1

ヘルシーレシピ

しっかり食べよう野菜 1日350グラム



1人分 エネルギー382kcal 野菜量110g

作り方

- ① 豚肉は酒・しょうゆ(分量外・小さじ1/6)で下味をつける。にんじん、たけのこ、キャベツ、たまねぎは短冊、絹さやは下ゆでをして斜めに切る。水で戻したいだけは3mmの厚さに切り、にんにく、しょうがはみじん切りにする。いか、むきえび、たけのこは熱湯で1分ほどゆでる。
- ② フライパンにサラダ油を引き、にんにく、しょうがを弱火で炒める。香りが出たら豚肉、にんじん、たまねぎ、しいたけを加え強火でしんなりするまで炒める。
- ③ ②にたけのこ、キャベツを加え強火で炒め、水50ccを入れ沸騰させる。塩・こしょう・酒・しょうゆを加え、キャベツがしんなりしたら、いかとむきえびを加える。
- ④ 水溶き片くり粉(水小さじ1)を流し入れ、とろみをつける。仕上げにごま油を加える。
- ⑤ 炊いた白米に④をかける。

今回は小学校給食のメニューを紹介しています。

世帯と人口 (平成24年8月1日現在)

住民基本台帳		前月比	住民基本台帳		前月比
人口	男	283,524	+3,988	世帯数	253,964
	女	280,972	+4,991	うち外国人住民	前月比
	計	564,496	+8,979	人口	8,927
					-350

国勢調査の集計結果

(平成22年10月1日現在)

人口		世帯数
男	293,462	249,893
女	286,591	
計	580,053	

※市内に居住している方の実態を表しています。

※7月の制度改正により、外国人住民の方も住民基本台帳人口に含まれています。

八王子市役所
☎042-626-3111(代表)
〒192-8501元本郷町3-24-1

http://www.city.hachioji.tokyo.jp/
http://mobile.city.hachioji.tokyo.jp/ (モバイル版)



本紙は毎月1日
と15日に発行

編集 都市戦略室(広報担当)
☎62007226
FAX62663008

配布 シルバー人材センター
☎6261274
FAX62665159